

神川小学校の 地域学習支援

J19059 中澤愛華

前期の活動内容

・地域学習支援のプランニング「地域探検」

→「自分が直接感じたものが尊い」という山本鼎の考え方を取り入れた地域学習にする

【内容】

- ・学校内や学校周辺を探索し、子供達が面白いなと思ったものやお気に入りの場所などをタブレットで写真を撮る
- ・撮った写真とその写真の説明文（紹介文）、その写真を選んだ理由などを書き、一人ひとりデジタルマップに投稿する

【目的・伝えたいこと】

- ・押し売りの価値観ではなく自分が直接感じたもの＝本来の価値観が最も重要であるという山本鼎の考え方を現代の子供達に教える
- ・山本鼎は自由画教育として子供達に絵で表現させたが、表現する仕方は絵だけではなく、地域探検の中で撮った写真そのものが自由画である、と伝えたい

・ 清水中学校とのミーティング

→地域探検をし生徒が写真と紹介文、理由をデジタルコモンズに投稿

【先生がお話されていたこと】

・ 他の生徒の投稿も見ることができるため、情報や知識を共有し合え、探求の学びを広げることができた

・ 記事にコメントできる機能があるとよい

・ 授業内容やアイデアが欲しい

⇒生徒自身が興味・関心のあることに向き合うことで意欲的に地域を学習することを目的としている

デジタルコモンズというツールを使ってお互いに情報や知識を提供し合うことで、より深く広く地域を学習できるという支援ができたのではないか

- ・ **海野町レトロ写真館のお手伝い**

→海野町商店街の昔の写真をデジタル化し、その写真をスライドショーにして上映するイベントの手伝い

- ・ **「神川・山本鼎の会」の役員会への参加**

→会としての活動内容の検討

今後の取り組み

・ 神川小学校地域学習支援「地域探検」の実施

何を目的とするのか、どのように支援するのかなどより明確に示す必要があり、先生方へのアプローチの仕方など考える

実施するにあたり神川・山本県の会の方々にもご協力いただきたいため、まず会の方々にご理解いただく

校長先生をはじめ先生方に地域学習のプランを提案し、実施することで地域学習の支援を行う

・ 塩尻小や菅平小中の学習支援に携わる

学校によって学習支援の仕方は違うが、学習を支援するという共通の狙いがあるため、神川小の学習支援に活かせるものが多い